



# 湯河原ロータリークラブ WEEKLY REPORT



2019年10月25日(金) 天気：雨  
例会 第2784回 合唱：奉仕の理想

会長 平間 章弘  
幹事 室伏 学

事務所：神奈川県足柄下郡湯河原町宮上 566 湯河原温泉観光協会内  
TEL 0465(64)1234 FAX 0465(63)1716  
例会場：ニューウェルシティ湯河原 静岡県熱海市泉 107  
TEL 0465(63)3721 FAX 0465(63)6401  
例会日：毎週金曜日 12:30～13:30

## 会長挨拶

先日行われた2019～20年度相模原RCホストの地区大会に、19・20日の両日参加してまいりました。

19日の会長幹事の会では、点鐘・合唱の後、杉岡ガバナーの挨拶で始まり、2660地区大阪東RCパストガバナー若林RI会長代理のユーモアあふれる挨拶があり、①RI会長の示された本年度テーマ推進の件、②RI会長代理若林紀男氏に対し感謝の件、③2018～19年度ガバナー脇洋一郎君ご夫婦に対し感謝の件、④2020～2023年規定審議会代表議員に田中賢三RGを任命の件、⑤姉妹地区3662地区歓迎の件、⑥地区ビジョン制定の件、⑦会員増強の件、⑧ロータリーの公共イメージと認知度の向上を推進する件、⑨ロータリー財団並びに米山奨学事業に対する理解と寄付協力の件、⑩新世代に関するプログラム推進の件、⑪RI国際大会参加推進の件、⑫次年度地区大会の件、⑬神奈川県の“誰もが一緒にスポーツできる環境”に対し寄付金贈呈の件、⑭相模原市の文化スポーツ振興コースに対する寄付金贈呈の件、⑯ホストクラブ並びにコ・ホストクラブに感謝する件、以上が採決されました。

20日は10時前に駅前に集合、石田会員が用意したバスに同乗し途中で昼食を済ませ、現地で神谷・小倉両会員と合流しました。そして、15時30分には会場を出発し京屋でご苦勞会をした後2次会を行い、無事、皆様のご協力により終了いたしました。

## 幹事報告

幹事報告

ガバナーより 1. 地区大会のお礼状が届きました。

連絡事項

1. 11月の例会は、1日、8日、15日、22日が通常例会で、29日は規定により休会です。

## スマイルBOX

10/18～24

ご主人誕生日 南谷桂子君(ピエール・ルコーシユ様・10/26)

ポールハリスフェロー

ピン3つ 常盤章夫君

ピン1つ 石田浩二君

地区米山奨学・学友委員会 委員長 常盤卓嗣君(平塚RC)

2週続けて湯河原クラブに参りました。本日もよろしくお願ひいたします。

南谷桂子君

みなさんこんにちは。ロティスリー桂樹庵も3年目を迎えることができました。つきましては11月3日(文化の日)12:00よりささやかではありますが、お食事会を致します。

是非、皆様のお越しをお待ちしています。

西山敦君 10月20日、社会福祉大会で妻が表彰されました。

神谷一博君

本日は、常盤卓嗣地区米山奨学・学友委員会委員長と(有)オフィスマルクラ中丸代表取締役様、湯河原ロータリークラブへお越し頂きましてありがとうございました。ご指導よろしくお願ひ致します。

出席報告	ゲスト 1名 ビジター 1名	会員 24名
	欠席 5名(免除者0名)	前回の修正出席率 91.30%
	出席率 79.17%	前々回の修正出席率 86.96%

事前メイクアップ 2名

ゲスト (有)オフィスマルクラ 代表取締役中丸雅仁様

ビジター 地区米山奨学・米山学友委員会

委員長 常盤卓嗣君(平塚RC)

高知尾朝行君・常盤章夫君・伊藤伸之君・土屋一弘君・高杉尚男君・深澤昌光君・南谷桂子君・安江仁孝君  
地区大会を欠席しました。

## 卓話：土屋 一弘君

地区米山奨学・米山学友委員会 委員長 常盤卓嗣君

10月は米山月間となり、メンバーの皆様にも米山事業の理解を深めていただき、さらなる財団への寄付等のご協力とお願いをしていくこととなります。

9月14日三島の米山梅吉記念館は設立50周年を迎え全国から多くのメンバーが集まり式典、懇親会が盛大に開催されました。又私達の地区においても8月24日、本年29名の奨学生をお預かり頂いている世話クラブの会長そしてカウンセラーを対象に米山奨学カウンセラー研修セミナーを開催致しました。当日は会場内満員となる多くの出席をいただきました。一部を“絆 in モンゴル”の学友会世界大会でモンゴルの学友達手作りした大会の中で、米山事業に対する事業の理解を深める又感謝あふれる映像を見ながら小澤一彦米山名誉理事長のご講演をいただき、今までと違う米山の事業を理解していただく場となりました。その後、よねやま親善大使で、米山学友会北海道の幹事の李英愛（イ・ヨンエ）さんから米山事業に対する非常に理解ある講演を頂きました。二部にあたるカウンセラー研修会では当委員会からの米山事業の本年の方針等をご説明しご理解を頂き、その後、アンケートに基づき、意見交換をして終了いたしました。当日の出席者から何点かご質問を御受け致しましたので、個別に丁寧にご回答して参りたいと思います。

米山月間の中で多くのクラブから奨学生に対する卓話依頼を頂いております。日程等を含めて米山事業の理解をいただける卓話となりますよう委員会の中で学生と調整をしていきます。10月5日には、本年度の米山奨学生に対する研修旅行を開催いたします。米山記念館の視察等の研修の中で、学生に卓話の基本的な進め方等もトレーニングして参りますので、是非ご期待して頂ければと考えています、ロータリーの中で最も意義のある米山事業ですが、まだまだ各クラブの中で十分にご理解を頂いていない部分も多くあると思います。米山の事業はロータリアンにとって最も意識のあることを実感いただくために、本年度の委員会はその事に重点をおいて杉岡ガバナーのご指導の下、すべてのメンバーに理解して頂ける米山委員会活動を目指して参ります。各クラブにおかれましては年間事業の中で、卓話は



もちろん米山記念館の訪問等も取り入れて頂きながらクラブの中に米山事業に対するご理解、ご協力を頂く事をお願い致します。  
(ガバナー月信10月号より)

